

きらめき8

人と人との結びあい 助け合いのある地域づくり

つながる・ささえる・ひびきあう地域をめざして ～阪神医療生協が取り組む3つの方針～

第48回通常総代会が、6月18日（日）に開催され“組合員と一緒に、安心して暮らせる地域社会を目指す”ための3つの取り組みが提案されました。

健康づくりサイクル

くらしの中で、健康づくりに関心を持ってもらい（健康診断・健康チェック・健康づくり活動・健康について学ぶ）がつながる仕組みをつくっていきます。

むげんプロジェクト

“「むげんプロジェクト」の取り組みこそが生協活動”と位置づけ、2017年6月末までに2千人対話を達成しました。今後も引き続き、日常の組合員活動の中での対話や声を、事業や活動に反映させていきます。

地域支えあい活動

困った人を地域で支えるために、阪神医療生協は2025年に向けて「地域にむげんの絆を作り、暮らしを支えるネットワークを実現する。それを組合員が実感している」状態を目指し、さまざまな取り組みを検討してきます。

この3つの取組みは、つながりが大切です。

つながるためには、これまでのように待つ姿勢では実現しません。

小中島支部では、この3つの取組みを実現するために支部委員会で方針を考えました。

仲間を増やすために、地域を集中して、支部みんなでまわろう

～重点ポイントとしては～

- ①新規組合員の加入目標人数（150名/年間）
- ②出資金目標額（250万円/年間）
- ③地区を決めて、支部みんなで組合員の仲間を増やしと、地域グループづくりのアプローチを行います。・・・今年は、若王寺と東園田へのアプローチを検討中！！
- ④地域に開かれた、きらめきセンターの運営をおこなう
- ⑤外来拡大行動で声掛けしやすい体制をつくる

総代会で、これからの阪神医療生協は「地域に出てつながること」に重点をおくことが決まりました。その活動を進めていくためには、支部の役割が重要になります。組合員一人ひとりの皆さんの力が必要です。色々な声を聴かせてください。



小中島診療所	06-6491-5138
キッズケアハウス(病児保育室)	06-6491-7711
訪問リハビリテーション	06-6491-8778
居宅介護支援事業所	06-6491-9696
サポートセンターゆんたく	06-6491-8030



発行：阪神医療生活協同組合
小中島支部編集委員会
尼崎市小中島2-8-8
TEL 06-6494-2161
FAX 06-6494-3087

もちより

交流パーティーが開催されました



7月7日（金曜日）、阪神医療生協・阪神共同福祉会・NPO法人愛逢の合同交流パーティーが開催されました。この3つのグループは、実は元々は同じ場所から始まり、共に“最期まで安心して暮らせる地域”を願って地域のみinnで作ったものです。

交流会の中で、この集まりを『根っこの会』にしようと思innで決めました。今後もこのような交流を継続していき、絆を深めていきたいと思innます。



～交流パーティーの様子～



【参加者の感想】

- ・保育園で働いています。地域との繋がりがこのような場を通して広がっていき、地域での子育てに繋がってほしいと思innます。
善法寺保育園 土橋さん
- ・今回の持ち寄りパーティを企画して良かったなと思innています！とても温かい楽しい交流の場となりましたね！是非、次回も開催したいです。
園田苑 河合さん
- ・たくさんの方と、顔を合わせて交流できるこのような企画は、すごくいいと思innいます。顔の見える関係性を築く事がとても大切で、そこから信頼関係が生まれると思innいます。
NPO法人愛逢 海士さん

6月より毎週水曜日 院内ボランティアグループ(～なごみ～)が活動しています



今回、院内ボランティアをやろうと思innしたのは、総代として何かできることがあればと思inn参加しました。以前にも同じような活動はしていましたが、院内ボランティアは少し戸惑いました。医療のことなど専門的なことはわからないので…ただ、かまえてやる必要もなく、日常の中で自分のできることを、気軽にやることだと思innています。ボランティアの基本は、出来ることを、出来る時間で楽しくと教わってきましたのでこれからも基本を忘れずにボランティアを楽しみます。



ピンクのエプロンが目印です。
いつでも声をかけてくださいね！

川崎 かをり

小中島診療所 職員紹介 ☆ インタビューリレー ☆

★小中島支部編集委員会は、地域の皆さんにもっと小中島診療所のことを知ってもらいたい！という思いを込めて、職員の紹介をさせていただきます！

ゆみ

～キッズケアハウスの保育士・田中裕美さんの紹介です～

Q.診療所でどんなお仕事をされていますか？

病児保育室の保育士です。病気で不安な子ども達が、少しでも安心して過ごせるように、日々努めています。

Q.休日はどのように過ごされていますか？

友達とランチやスイーツを食べに行ったり、お買い物や映画を観たりして過ごすことが多いです。カラオケも行きます♪

Q.これだけは譲れない、大好きなもの、大好きなことを教えてください！

音楽が好きで未熟ですが、自分のクラリネットを持っていて、吹けます。絵を書いたり、書道を習っていたことから、字を書くことも好きです。絵はリハビリ室に飾らせて頂いています。

Q.小中島のここが好き！ここが素敵！！と思うところを教えてください。

色々なことに、挑戦できることです！「きらめきバンド」も楽しく練習に参加しています。

Q.診療所のどこに行けば会えますか？

小中島診療所2階の病児保育室キッズケアハウスにいます(^_^)。

Q.最後にニュースの読者に一言お願いします。

いつもマスクをしてお仕事しているので、分かりにくいかもしれませんが、いつでもお声をかけて下さい。



～インタビュー訪問リハビリの松岡さんより～

田中さんは、診療所内で会うといつもニコニコ笑顔で声をかけてくれます！

～私だけが知っているこんな一面！～

小中島の新年会で、歌っているところを見ました。とても上手です。

今年もきらめきわくわくチャレンジひろば開催中です！

きらめきひろばとは、小学生、中学生のための、学習・いこい・交流スペースです。職業体験やお泊まり会、各種イベントも企画しています！地域のみなさん、是非お気軽に遊びに来てくださいね！



日時 7月21日～8月31日 (月曜日～金曜日) ※8月11日～16日はお休みです。

時間 10時～16時 (12時～13時 ランチタイム)

場所 きらめきセンター(小中島3-13-16)

問い合わせ (080-5339-6867 小池)

お手伝いボランティアさん・学生ボランティアさん随時募集しています！



“ここに住んで良かった”と思える地域づくり

～見守り上手、見守られ上手の瓦宮西園田福祉協会を目指して～

瓦宮西園田町会は、大人も子どもも住んで良かったと思えるような、瓦宮地域そのものを一つの「居場所」とすることを目指していきます。

地域には、阪神医療生協の組合員も多くおられますが、生協活動と町会の地域づくりの活動が連携して、何か一つのことに取り組んだという経験はこれまでにありませんでした。しかし、これからの高齢社会を乗り切るには、組織の枠を超えて、ともに地域の課題に取り組まなければ、とてもできることではないでしょう。生協活動で培った知恵と経験を、生活の基盤であるところの瓦宮地域の「地域づくり」のなかで活かし、地域の課題の解決に向けて共に進んでいければ、これほど心強いことはありません。

瓦宮西園田町会 長谷川 達雄



園田南地域包括支援センターと、阪神医療生協の地域活動サポートセンターが協催で“認知症サポーター養成講座”を開きました。

認知症になっても、住み慣れた地域で暮らし続けるために、他人事ではなく私事として何が出来るか一緒に考えました。

阪神医療生協の細川管理栄養士が、町会に出向いて健康講座を行いました。骨密度測定を実施し“骨に良い食事で健康寿命をのばそう”というテーマで勉強しました。



その他にも、瓦宮西園田福祉協会では、月に一回、地域づくり検討委員会を開催し、

◎見守りコール（70歳以上の独居高齢者のうち希望者へ）

◎会館の開放（日・水 10時～15時）

を実施しています。今後、認知症カフェ等の取り組みも検討しながら、“生まれて、長生きしてよかった”と思える地域づくりを目指していきます。医療生協も町会と連携し取り組んでいきます。

グループ紹介

～小中島のふれあいお食事会のご紹介～

ふれあいお食事会

小中島公園の北側の「虹のふれあいセンター」で行っています。

始めてから25年になります。医療生協の活動から始まりました。

今は社協の補助も受けています。

毎月第1・2・3の火・水・木曜日に開催しています。一人暮らしの方、高齢のご夫婦、昼間一人で昼食を食べている方、おいでになりませんか！

安否確認や、日々の情報交換など、今参加されている方は、楽しく食事もおいしいと言われます。（※登録制ですので事前に申し込んで下さい）

ボランティアをしていただける方は、9時～12時30分位まで、初めの一步を踏み出してみませんか。是非お待ちしております。

世話人代表 胡摩田 睦子

【時間：11時30分～ 一食300円 問い合わせ：090-6601-3096（こまだ）】



きらめきニュース折込み・配達ボランティア募集中!

折込み: 次回は、10月2日(月)
3日(火)

10時～12時・14時～16時
小中島診療所3階

配達: ご近所1件だけでもお渡しいただける方。

30分だけでも
お手伝いお待ち
しています。

支部で発行するきらめきニュースを、組合員の交流の場にしたいと思っています。

きらめきニュースの作成・編集のお手伝いを
して頂ける方を募集しています。興味のある方
はご連絡下さい。

(06-6494-2161 松田)

